

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	KID ACADEMY PERSONAL 新大阪校		
○保護者評価実施期間	2024年11月20日		～ 2024年11月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12人	(回答者数) 8人
○従業者評価実施期間	2024年11月20日		～ 2024年11月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数) 7人
○事業者向け自己評価表作成日	2024年12月13日		

○分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の状況に合わせて柔軟に環境を整えている。	個室や半個室など、来られるお子様に合わせた環境を提供している。	経年劣化による、マットや棚の傷みがあるため、買い替えを検討いたします。
2	教具教材の個別的配慮や工夫	引き続き、放課後デイでも児童発達支援と変わらず、お子様の状況に合わせて教具教材を工夫し「できた」「うれしい」を重ねていけるようにしています。	職員の発達に関する知識のスキルアップを目指し、研修を行ってまいります。
3	保護者様との丁寧な振り返り	帰りはお迎えにきていただくことにより、すぐにお子様の状況と一緒に共有できるようにしています。また、保護者様の待合室を設け、モニターにていつでも療育の様子を見ることができるようになっています。	定期的に面談期間を実施し、保護者様からの自発的な面談の希望だけでなく、保護者様が希望しやすい環境を整えます。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	社会福祉協議会や児童発達支援センターとの連携強化	検討をすることができず、取り組むことができていなかった。	社会福祉協議会が開催している、子ども部会の参加を再開し、児童発達支援センターとのやりとりを増やしていきます。
2	保護者同士の交流会やきょうだい児への支援	検討をすることができず、取り組むことができていなかった。	ペアレントトレーニングのトレーナースキルを持っているスタッフや、心理士等専門職員は充実しているため、時間の調整を行い、開催を検討いたします。

3	地域との連携支援	検討をすることができず、取り組むことができていなかった。	まずは、区役所等の保健福祉課とやりとりを行い、地域に対するニーズの把握等行っていきます。
---	----------	------------------------------	--